

発行

福島県会津若松市
徒之町1の37

発行人 吉田一栄

会工同窓会会報

平成元年度総会

平成元年十一月十二日

校歌

一、嶺は秀づる磐石梯山
水は湛ふる猪苗代
これぞ乾坤秀霊の
精気鍾り成る處
明治三十七春なかは
礎堅くきづかれて
星霜ここに幾かへり
平和の潮者を育みぬ
身には白虎の粹を享け
鶴を徽章に雄雄しくも
至誠勤勞一すぢに
進む健児の意氣高し
時つ嶺は峻しくも
寄せる波は高くとも
これ奮闘の活舞臺
これぞ我等の天地なる



ご挨拶

会工同窓会会長

吉田 一栄

同窓生の皆様様ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。又常日頃は会工同窓会運営に数々のご協力ご指導を賜り誠にありがとうございます。

本年は鈴木利明校長がご勇退なされましたが、本会の為に並々ならぬご高配をいただき、誠にありがとうございます。新校長として青津直校長をお迎えし、前校長のご尽力による情報技術科の新設も成り、母校も社会のニーズにこたえ増々発展・充実してまいりました。又、PTA会長として十余年の永きにわたりお世話



ご挨拶

県立会津工業高等学校校長

青 津 直

になりまして井上四郎氏が後進に道をゆずられ、青山昭一氏（昭和二十八年、建築科卒）が就任されその活躍が期待されるところであります。井上四郎氏には母校発展のためまた同窓会への労をいとわぬご援助を賜わり誠にありがとうございます。今後とも以前に変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。只今、皆様ご承知のとおり同窓会名簿のためいろいろご協力をいただいておりますところですが、これは本校九十周年記念行事の

どこからともなく漂う金木犀の香りとともに、すっかり秋の気配が感じられる頃となりました。同窓生の皆様方には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。四月一日の人事異動によりまして、前校長鈴木利明先生の後任として着任いたしました。福島県立工業学校として設立認可以来、八十六年の歴史と伝統に輝く本校に奉職し、改めてその責務の重さを痛感している次第であります。前校長と同様に、ご指導ご鞭撻の程よりしくお願い申し上げます。去る三月の晴れの卒業生三十三名の新会員を加え同窓生は一七、六〇三名に達し、国内は勿論、世界の各地で活躍なされておりますことは、本校の誇りとするところであります。又、陰に陽に本校教育の充実発展のため温かいご支援ご理解を賜っておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて四月より、繊維工業科が募集停止となり、情報技術科が設置の運びとなりました。開校当時の染織科の流れを汲む長い伝統に支えられた繊維工業科は平成二年度の卒業生を最後に関科となり、誠に感慨無量のものがありますが、諸先輩の築かれた業績をけがすことなく有終の美を飾れるよう、職員生徒一同努力する所存であります。新設の産振施設設備の充実、老朽化した講堂の取り壊しと第二体育館の新築、それに伴いセラミック科の窯場の移転もからみ、又鉄骨実習棟の改築高層化による校地の有効利用もせまられていく状況でありまして、早期の実現にむけて県当局に要望しているところであります。近畿、東海会工会通常総会には、吉田会長さん、片平副会長さん、藤四志男教諭が出席し懇談を賜りましたが、例年のご盛況で同慶のいたりです。私は坂下地区の会工会に参加させていただきます。後日、昭和三十七年から三十三年間の電子科で教鞭を執っていたこともありまして、歓談の目録を先生より贈られたい。知事殿打事件（機同窓の絆、母校へのご熱意）が下がったばかりです。若松市内の同級会等の折には是非学校にお立ち寄り下さり、後輩を励ましていただきたく存じております。四月ころでしたか、六代校長の河野幸男先生（昭和四十二三年）がお見えになりました。機械科第一回卒の同級生に招待されて来若されましたが、米寿を迎えられたとは思えないお元気な先生にお会いし、当時の機械科創設や戦中戦後の激動期のご苦闘話を拝聴させていただきました。ユモアを混じえ豪胆な懐旧談を通し、先生のお人柄に敬服いたしました。現在、岩手県にお住まいで社会福祉協議会長など多くの役を兼ね、矍鑠としてご活躍なされております。後日、生の自叙伝「風雲八十八の生き生き人生」、河童生「人生街道」が、OBで旧職の目録を先生より贈られたい。知事殿打事件（機同窓の絆、母校へのご熱意）が下がったばかりです。若松市内の同級会等の折には是非学校にお立ち寄り下さり、後輩を励ましていただきたく存じております。四月ころでしたか、六代校長の河野幸男先生（昭和四十二三年）がお見えになりました。機械科第一回卒の同級生に招待されて来若されましたが、米寿を迎えられたとは思えないお元気な先生にお会いし、当時の機械科創設や戦中戦後の激動期のご苦闘話を拝聴させていただきました。ユモアを混じえ豪胆な懐旧談を通し、先生のお人柄に敬服いたしました。現在、岩手県にお住まいで社会福祉協議会長など多くの役を兼ね、矍鑠としてご活躍なされております。後日、生の自叙伝「風雲八十八の生き生き人生」、河童生「人生街道」が、OBで旧職の目録を先生より贈られたい。知事殿打事件（機同窓の絆、母校へのご熱意）が下がったばかりです。若松市内の同級会等の折には是非学校にお立ち寄り下さり、後輩を励ましていただきたく存じております。

青山昭一

もありこの際後進に道を譲ると言うことになり今春の

なる訳であり、その意もあり、皆様方の意を体し緊密な連絡をとりつつ側面より及ぼす。

津藩当時の戦没者慰霊の会）
その他学校単位の会等ござ

菊地子之吉

地区同窓会の衰退を憂う



に努力したいと考えております。

感に憤慨し、悲喜交々の日であったからであります。

関係者並びに会員諸兄に深

援、アルプススタンドに会

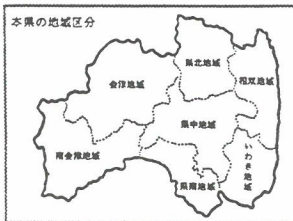
旗を掲げて声援を送りまし

で、サッポロビール名古屋工場構内にある。爽やかな

清新にして活力ある会へ

若林清一郎

が過疎化していることで、化の先端、情報基地の建
山間部を含めた定住対策と、を願うものです。



深く感謝を申し上げます

して出席者全員に粗品を進呈した。陶芸師猪俣先輩からは平素の雑音と一時離れ

五十四年振りの同級会によせて

橋本 金男

は会津に参って居りました。こんな病のこと他人に知ら

に迷ったのが本音です。かし解決の手引は、案ず

ました。しかし大勢の学友が先の大戦で帰らぬ人とな

会東京支部の副会長の日
部春雄氏は、小生の愚兄

経済大国に生長、名実共に自由圏の指導的役割を担

チャンスは遂に当来。或
日私は習志野市寿学級上

教職員各位に心から厚く御礼を申し上げ今後共御教導下さることを心から御願ひ申し上げます。

私共は本会場である東風ホテルに胸をトキメカせて母校を後に東山に帰りました。ところで出席予定の宮田力、佐藤正雄の両氏の姿が見えず、割当の部屋で待つことと久し一向に現れないので、小林光雄氏がフロントの広場周辺を索したところ、四、五時間も根気よく且つ信奉強く待つて居られた両氏を発見した。

扨て本番の宴は地元会津の古川章氏（旧姓板橋）の進行で始まりました。若かりし頃の面影のある方、生れ変わった様に多辨になった方、色々五十年の人生を物語って居りました。小林光雄氏の設営、古川章氏の種々な御配慮、夜の更けるのも忘れ楽しい時間は夢の様に推移した貴重な時間で今後長く忘れ得ないことになったことを確信したのです。

参集の各位は計十一名で、居所判明の方の出席率は七〇％弱でしたが、来年も又開催の希望もあり、残り少くない余生に又一つ希望が増えた思想で、開催出来てよかったと思うので一杯です。

翌朝は本当の花曇り、在会津の方々の乗用車に分乗させて頂いて、会津鶴ヶ城跡の見学をさせて頂きました。当日は土曜日であり天守閣前の広場は中学生や高校生で賑わっているのを見て思わず若い頃を思い出したのは私一人だけではなかったと思います。帰りは駅まで多数の方々の御見送りを頂き友情に涙した次第です。

学友の諸子御身を大切に来年も又会えることを祈念すると共に同級会を開いていない方々に、この拙文を送り一人でも多くの感激を御勧めしてこの文を終ります。

追文 本番の会合よりも準備の期間の種々な問題点の解決が期待通り解決した時がより心に残りました。

各科紹介

製 図	実 習	課題研究 一	情報技術基礎	工業数理	工業基礎	専門科目	32	就職
						週・時間	3	専 門 関 係 20
製 図	実 習	課題研究 二	情報技術基礎	工業数理	工業基礎	専門科目	32	就職
						週・時間	3	専 門 関 係 20

二十一世紀へ向けて新素材工業の飛躍が図られるところであります。みちのくと東北会津に在って大いに気を吐き奮励努力する覚悟であります。

先輩皆々様の御指導御鞭撻を重ねてお願いし近況報告いたします。

科長 荒井 忠夫

生徒達は、「工業基礎」を手始めに「工業化学」、「化学工学」、「設備管理」など、将来化学工業に携わる者として必要な各種の専門教科を座学で学ぶとともに、粉石けん製造プラントを中核とする総合実習に至るまで、各種の実験・実習を通して、数多くの体験的学習をしていきます。

修理を必要とするようなこともなく、秀れた製品を造り続けております。

生徒達も、この実習に関する限り、特に意欲的に取り組んでおるようで、コンピュータによる装置の制御やマイコンによるデータ処理など、情報技術関連の実習ト実習に取組んでおる状態です。

このプラントの建設を決断され、その設立に当られた先生方の先見の明とご苦労に深く感謝申し上げます。

さて、三年生の進路状況ですが、今年は就職を希望する者としては、幸運な三年になったようです。二三年前の不況が嘘のように比較的案に就職内定の運びになりました。県内希望者十六名、県外希望者十三名、全員内定しております。あとの十一名は進学または公務員希望です。

※職員異動のお知らせ
・猪俣昭衛主任実習講師
喜多方工業高校へ
・長崎敏秀実習講師
喜多方工業高校より

機 械 科

科長 半沢 浩

昭和六十三年度末の人事異動で、太田務・山本清三両先生が輝かしい足跡を残されて後進に道を譲られて定年退職された。後任として喜多方工業高校から赤城武臣・福島工業高校から菅野勝眞両先生が着任された。現在専門教科は十三名の教師陣で指導しており、生徒は六学級二百四十一名である。この数は全校生に對して二十二パーセントを占めており、会津工業高校の顔に相当するものであるから重要な存在にある。しかし学校とは言っても所詮社会の縮図であり、問題をもつ生徒も居る事は大変残念な

科長 半沢 浩

昭和六十三年度末の人事異動で、太田務・山本清三両先生が輝かしい足跡を残されて後進に道を譲られて定年退職された。後任として喜多方工業高校から赤城武臣・福島工業高校から菅

野勝眞面先生が着任された。現在専門教科は十三人の教師陣で指導しており、生徒は六年級二百四十一名である。この数は全校生に對して二十二パーセントを占めており、会津工業高校の顔に相当するものであるから重要な存在にある。しかし学校とは言っても所詮社会の縮図であり、問題をもった生徒も居る事は大変残念だ。

の偉業を末永く形ある春次氏の偉業を末永く形ある物として後世に伝える為、創立当時機械科の一生懸命であった者として可能にかぎり残して欲しいと思う。昨今の機械科の実習は、昨年導入したMC関係を含め、情報処理実習などが増え

た為に、従前に比べて非常な様変りを余儀なくされている。授業時間の総枠は以前に比べて増えないのに実習内容が豊富になった為に工作機械・手仕上げ・塑性加工・計測実習などの内容を最低のものに縮小せざるを得なくなりました。

あらゆる可能性を秘め、幅広い進路選択をする生徒に

対して、基礎実習を軽視した現状でよいのかとの反省である。

生徒の進路関係について触れてみる事にする。今年には内需拡大という好景氣の要因の為に会って見られなかったほどの求人があった。あまりにも求人会社数が多かった為に生徒も選択に困ったほどである。勿論県外から求人票をわざわざ持参して、来校して頂いた求人担当者の要望にはホンの僅かしか応える事が出来なかつた。今後この傾向はますます強まるのではないかと思われます。県外希望者

努力が必要と思われる。
以上今年度の機械科についてご報告申しあげました。我々機械科の職員一同、よりよい「機械科」をめざして努力を続ける所存です。で、同窓各位のご指導、ご叱責をたまわりますよう、お願い申しあげます。

電気・電子科
科長 田辺 精治
科長 小沼 孝生
今年は十二年間お世話になった谷内豊先生が郡山北工業高校にて栄転されました。先生にはその間、ホームルーム担任として、又情報技術の研究並びにその指導にラジオ音響技術指導に

部活はテニスの顧問と全会津の理事としてまさに八面六臂の大活躍をなされ、我々としても生徒にとってまだまだご指導をしていた。郡だきたところでした。那山北工業高校のご活躍を期待しております。それに加えて本科の名物先生、阿部広先生が本年三月をもって二十有余年のご指導大變えありがとうございました。ありがとうございました。

あらためて御礼申し上げます。先生には生徒または我々職員にもきびしく鋭いご指導を受けました。しかしその心の奥ではいつもあたかみのあるご指導でした。

科長
小召
岑主



科長 鷺山 繼義

建築科のあゆみをふりかへると、昭和十九年四月一日に福島県立若松商業学校に戦時態勢により、県立若松工業数校に転換され、建築科が設置された。昭和二十三年三月三十一日県立若松工業学校に改称された。

立業学校が廃校となり、同年四月一日より学制改革となり、県立若松商業高等専門学校となる。このため建築立業学校は同年四月一日より福島立業津工業高等学校に移転増設され現在に至っている。この間、数々の変革があったが、各先生方の研究を努力の蓄積によって現実に築きあげられたもの

を、さらに飛躍しなければならぬと考えて、これからの生徒たちの指導には、極めに取り組みお互いに、力し合いながら実践し、社会情勢を見て知れますように、生活面のすべてに、技術革新はめまぐしく変化をきたしています、これらとともに建設的、就業構造の形態が異なりましたことは申しあげます、現在、産業が大部分かと思いきや、これからは、こういうニーズに対応した人材の育成に努め、生活にゆとりを、加味した軟新的な意工夫と自助努力型を育てていきたいと思っています、これには、常日頃の生活理解の有機的な連携の必要があり、近年にはこういった点を、税した教育指導内容も変わりとしていますが、この点にも今から本校建築科においては、教科・実習内施設・設備の充実と相対しての指導内容の研究に取り組んでいます、また、就職につきまし

科長 久家 克士

年号も昭和から平成になった平成元年四月に情報医学科第一回生四十名が入学しました。歴史も伝統もありませんでした。施設・設備も不十分で、新設の学科に、どのよう生徒が何人応募してくれなかっただけで、願書締切日まで一抹の

女がいましたが、かる
して定員を少しオーバー
入學式に参列した晴れの
の生徒見て安心しました
高度情報化時代の中で
生徒達はファミコンゲー
を通してコンピュータに
しみ非常な興味、関心を
っています。しかし入学
の出身中学校状況を見る
若石市内の生徒が十八名
以外と少なく、前年度ま
の入試情報のない新設の
を敬遠した生徒も多かつ
と現われます。

現在の一年生は工業科
週科目の工業基礎・工業
理、それに電気系の基礎
目である電気基礎の専門
目と国語・数学等の普通
目を履習しています。工
器付き電気スタンドの製
も各科の協力により無事
、後半の電気計測、論
回路、ポケコン・ミニコ
によるベシックプログラ
ミング、ポケコン制御など
のテーマに入りました。

卒業までに数多くの資
候定に合格させてやりた
と思ひ必修クラブや放課
に指導を行なっています
八月に行なわれた計算技
検定三級に二十六名、ラ
タ音響検定四級に七名合
しました。現在は危険物

持親ム、 姿しう不
します。

格シ術。後い格。どラン理終作光業科科科数共。た科でとと生



バドミントン部

平成元年度 四国高知
開催された全国高校総体
競技開会式において、本
「バドミントン」部が、県大
十連覇・通算出場二十回
の功績により表彰を受けた
一口に十連覇と言うが
これはなかなか達成され
るものではなく、先輩諸兄
の精神が継続強化されてき
ことの証左であり、創部
米宮々々として築かれた伝
の賜であると思われる。フ
通算二十回出場も全国で
番目に多い出場回数であり
いかにか会津工業が福島県
「顔」として活躍してき
かを物語るものである。
しかし残念ながら、五
三年度の全国高校総体第
位の成績を除いては、そ
ほとんどが、初戦か二回
退であり、全国の壁の

がいないのだが、技術力において全国レベルから相
隔っており、スポーツの向う急務と思われる。またあ
津という僻遠の地にあくは他との交流が少なく互に刺
激し合うということにならないのも大舞台で活きない一
因とも思われるべきない一因とも思われるが、常盤課
題を申し述べれば、国でベスト8に入賞するようなチ
ーム作りを心掛けて、これからも精進にめつて、
△写真とは和気あいあいに行われた、十連覇達成祝賀会
の様子はOB会からはガット張二十万(円相当)が本校ミ
ント部に寄贈された。

(きえい)

毎年のことながら、水の競技期間は短かく、各の大会が集中している。六月中旬の会津地区大会をかわきりに、県高体・北高体・地区総体・県総

・新人戦とめじろおしく。今年は地区体ではぶりに総合優勝を上げ高体では一〇〇mバタイ第二位、二〇〇mフ第三位、四〇〇mリ第三位で団体総合第四位するなど、生徒も自信が来年の足がかりをつかようである。

ところで八月の県総



15号が千葉県に
るにもかかわらず
雨の中で大会が続
選手はもとより競
1.に苦労した事、終了
帰りの列車が台風の被
言で不通になり、帰れるなど、
どうか不安になった事など、
いままらながら、気象条件
にはあまり左右されない事
を思い知らされた。

もっか、一年生七名・二
年生八舗と例年になく部員
数も多く、新部長のもとに
県新人戦に向けて練習には
げんでいる。

それは、全部接戦だったと
共通していることがある
いうことだ。僕は、多少悔
いを残して引退したが、会
工バス部全員でバスケを
やれたことに悔いはない。
と思う。また、強暴なチー
ムだが、僕にとっても部員
にとっても最高のチームだ
ったと思う。

た。二回戦、相手は、須賀川高で、あまり聞かないチームだったが、先取点をあっさり決められたが、先輩達が、点を取り、一対一のまま、PKになり、これも勝ち会津工業にしては久しぶりのベスト一六なので、十一月の決勝トーナメントでは、がんばります。

して、頑張っている。夢と伝統は、後輩に受け継がれた。そして、剣道部の『挑戦』は、永遠に続くことだろう。

△成績▽
○県インターハイ
棒高跳び・二、四位
三段跳び・二位
砲丸投げ・二位
百十障害・三位
4×100リレー・三位
4×400リレー・六位

今までお世話して下さった木村さん・山浦さん・高橋さん・成田さん・原田さん・斎藤さん本当にありがとうございました。我々一年生も、多くの大会に出場できるようにしたいと思います。

* インターハイ会津地区大会
 * 一位
 * //

* 秋季大会
 * 四位
 * 三位

ああ、拳士よ、戦ひに、
君諦めたまふことなけれ。
過ぎし大会ふりかえり、
ため息つける新任は、
歎きのなかに、いたましく
再起を願つて体育館
安しと呼ばれる生業も、
私の白髪は増さりゆく。

机のかげに伏して泣く
あえかに若き新任を
君忘るるや、思へるや。
連日添つて励みたる
青きころを思ひみよ。
この世ひとりの君ならで
あまた我は君頼む。
君諦めたまふことなけれ。

新任顧問 小林博志

においては、地区団体優勝

今年の体操部は部員が三年生一人、二年生三人というメンバーで当初団体戦(六名)を組めるのかと心配されましたが、一年生が一四名と大量の入部で、またまた活気を取りもどしました。しかし経験者が少なく、その中からどうにか二人を団体戦に入れ、全国高校体育大会に向けて連日練習に励みました。

しかし東北大会では残念

個人では、県総体でシングルス、ベスト8。ダブルスベスト16。新人戦においては、ダブルス二位。シングルス三位といった結果で、やはり県レベルになった場合、まだまだ力不足といった感じでした。

今後は、さらにチーム全体のレベルアップを計りながら、県の上位に入賞できるように頑張っていきたいと思えます。

においては、地区団体優勝と、ようやく一つの目標を達成する事ができました。個人では、県総体でシングルス、ベスト8。ダブルスベスト16。新人戦においては、ダブルス二位。シングルス三位といった結果で、やはり県レベルになった場合、まだまだ力不足といった感じでした。

今後は、さらにチーム全体のレベルアップを計りながら、県の上位に入賞できるように頑張っていきたいと思っています。

ドワンゴ子会
いでいます。

平成元年度 福島県吹奏楽コンクール会津支部大会
県立会津工業高等学校吹奏楽部 演奏曲 ① 自由曲（メロ・カ・ソ・フ・ソ）② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆

し、市内高校生と交流を
しました。これからという
の青少年は、国をつくら
う使命感がみなぎって
ました。日本人は見習う
要があります。

会津地区のJRCの活
は一時消滅しました。再
して4年位になります。
則ち作りました。これか
大きく発展すると思いま

いこうと頑張っています。これからは冬季間の練習を大事にして、部員全員一つになり、来年は県総合優勝・インターハイ出場を目標とし、さらに努力し頑張っていきたいと思います。

共に汗を流せしや。

会津の里の工たる、
老舗を誇る生徒にて、
譽を受け継ぐ君なれば、
君諦めたまふことなかれ。

新人戦に負くるとも、

棍棒三位 鈴木 潤也 2In.

平
金

果たして優勝できるよう頑張りたいと思います。そして、会工卓球部として恥かしくない成績をあげられる様、部員一丸となって頑張っていきたいと思います。

○主な戦績／団体▽

棍棒三位 鈴木 潤也 2In

硬式テニス部

同好会から部に昇格して三年目を迎え、現在三年生を除き、二年生が八名、

地区で《金賞》《卓》《銀賞》を獲得でき、近年にない高成績でした。また、毎年十一月におこなわれている定期演奏会では、先生方をは

J R C 活動について
会工における J R C (青
少年赤十字) 活動は昭和 30

自然科学部

自然科学部の活動内容
 去年、88年度は会工祭が行
 れるということで、天体
 測を中心に活動しました
 会工祭での発表内容は、

県立会津工業高等学校教頭

大山次

○三倍という結果で大変気を良くしてその世に走りまわりました。在情報技術科の応募は、全く五里霧中

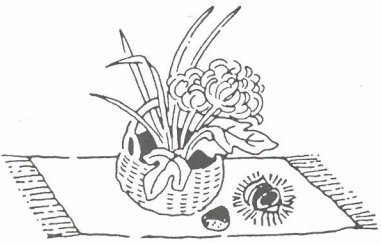
学生に関心と興味をもたれたようです。人数が予想外に多かった事と時間的な制約のために実際に体験できない面があったことは非常に残念なことでした。

今年も生徒の部活動は活発で、バドミントン部・新体操部・ボクシング同好会は全国高校体育大会に出場し好成績をあげました。特にバドミントン部は連続十回、通算二十回全国大会出場の特別賞を受賞する栄に浴しました。野球部は夏の県大会で三回戦まで勝ち進み聖光学院高校に惜敗しましたが例年になく意気がありました。その他陸上・バレーボール・バスケットボール・剣道・柔道・弓道・水泳・テニスの各部もそれぞれに力をつけ活躍しております。一方、学芸班も地味ではありますが、それぞれに成果をあげており、ブラスパンドは会津地区で金賞を獲得しました。来る十一月にはその成果を定期演奏会という形で発表することになっておりますのでご期待下さい。

施設関係では、本年度、体育館の屋根葺替え、内部壁張替え、ならびに南一棟二階、南二棟二階の教室床改修、シート貼りが十月下旬に完成しました。しかし松井記念講堂の老朽化がいちじるしいのでそれに代わる第二体育館ならびに情報技術化の実験・実習室の建設が急を要する情勢となりました。県当局との関係がありますが近い時期に結論が出るものと期待しております。

就職関係は、近年の激しい技術革新の進展の中で産業界が要求する知識技能の種類の大きく変容し、従来とは比較にならないほど多様化し範囲が広がっている今日、職業教育もその対応を迫られているのも事実です。しかし、教育には不易と流行の部分があり、その調和が大切であり、異なる時代にも変らない原理・原則・基礎・基本の技術、一方、時代の要請、時代の変化に対応する新しい技術があり、両方の技術教育が、今後、ますます必要になるものと思われれます。本校では、各教科指導は勿論のことと将来の職業につながる、検定・資格取得について専門教科担当者によって精力的に進められております。

△危険物取扱者・計算技術・ボイラー技師・ガス溶接・電気工事士・情報技術等々々教育がきわめて社会的なものである以上、時代に対応した教育内容・方法などの質的な改善・工夫をはかるのは当然であります。最後に同窓会の皆様のご健勝と繁栄を心からお祈り申しあげます。



今年の進路状況

進路指導課長 古河憲治

平成元年度は昨年度に引続いて好景気が予想され、四月早々からマスコミでは日本企業の増益増収を予想する発表が行なわれ、企業の求人意欲の旺盛なことが報道されていた。

企業さへある。
実業高の我が校では大学入試には履習カリキュラムからなかなか不利な面があるし、さらに今年は最初から相当多くの求人が予想され、途中からの進路変更も

学校内生徒間にも先が明るい希望に満ちた雰囲気の中で進路を決定することが出来た。

大学進学希望者には昨年よりさらに厳しい狭き門となりそうである。

ベビーブームで来年三月に卒業を予定される生徒が昨年より、さらに大幅に多くなることも予想されるし企業の大学生の採用が多くなっている。昨年度より大学生の採用はかなり厳しい求人難である、日本の先端技術を駆使した企業では、大学生の技術者の需要が増大している、最近ではむしろ高卒より大卒の採用が多

含めて、大学希望者は昨年より一割程減って、三十数名である。一方専門学校希望者は昨年とは同じ四十名近い。専門学校希望者は特殊技術の習得が目的でX線関係・デザイン・理美容・調理関係と多方面にわたっている。専門学校でない技術習得が困難な部門に限られている。

就職希望者は昨年と変わらず二百五十名前後である。県内就職希望者も昨年と同じく、希望者の半分である。県内地元就職希望者が五十％に止っているのも、県内高校では珍らしい。最近の故郷創生運動等により

地元に残そうと運動を展開されているにもかかわらず、県内希望者が五十％を越えない。この理由は地元求人が少ないわけではない。生徒の希望する企業が少ないのである。生徒の希望とミスマッチ現象が見られる。ミスマッチの原因は学校で履習した専門を生かせるような企業が少ないのである。専門を生かして研究開発の技術的な仕事を希望している生徒が多い。繊維・セラミック・化学と、ほとんど地元には企業が設立されていない。県外に出るハンディを承知の上で県外に雄飛するよりないのが現実である。	今年の求人開始は例年通り七月一日よりであった。企業は好景気で休日を返上してフル運転という生産力に合わないという労働力不足のもとに、一斉に求人を開始した。連日企業の採用担当の方が学校を訪問され、一時期は進路指導室の前の廊下で受付の順番を待って列が出来る程であった。最盛期には一日五十人から六十人の方が訪問され	た。さらに郵送の求人票が一日に二百社以上も送布され、来客の応待、求人票の整理に大変であった。昨年度の求人票受付が千四百社であったが、わずかに二週間で、昨年の求人数をオーバーしてしまった。まさに集中豪雨的な求人であった。	特に今年度の求人の特徴は、昨年まで求人を手控えていた鉄鋼関係が求人を開始したことである。熱心な求人活動は目を引いた。情報関係企業の求人数もかなり多く、情報化時代がいよいよ本格的になって来た感である。さらに内需関連で土木建設関係も大企業から中小企業まで沢山の求人票を頂いた。最近企業の設備、機械は自動化され、先端技術を駆使したものが多く、その保守管理には、若い柔軟な能力が要求される。例年求人への遅い地元企業も今年は七月中に揃って百五十社程に達した。地元就職者の量的な受け皿は出来あがっている。現在、地元・県外企業を合せると千九百社ほどになる。今でも五月雨のように求人票が送	布され、やがては二千社の大台に達するかもしれない。しかし求人が多いと手放しで喜ぶわけにはいかない。生徒間には昨年より続いている求人難で、安易に就職出来るという錯覚が蔓延している。就職試験に対する緊張感が不足して、準備を怠り、さらには日常の学習態度に甘さが見える。求人企業が昨年と比較すると多いので、生徒には選択の幅が広くなったが、当然のことながら企業研究をする生徒に対してである。それが	昨年より進路指導室の求人閲覧室へ向ういて求人票を研究する生徒が少ないように思われた。折角の大量の求人票も比較研究してこそ選択の幅が広がるのである。この求人票の研究不足が希望企業を沢山の企業の求人票より絞りきることが出来ず、決断が遅れて、願書発送の日まで履歴書が出来あがらず企業への発送が出来ない生徒がかなりあったことは残念なことであった。	今年の採用内定状況であるが、九月中に百七十名の内定者があった。就職希望	が、九月中に百七十名の内定者があった。就職希望
---	--	--	---	--	--	--	--------------------------------

十二%である。一方県外業は求人難を反映しての大手企業を除いては授予定数の応募者が三十%満たない企業が多い。そこで余程のことがないと雇用とならず、合格率は半数にも達している。しかしさすがに一流企業では其学力、人間性のチェック厳しく、ペーパーテストさらには厳しい面接試験実施され、力及ばず不採用となった生徒も居る。只本社・東京ガス・ソニーで涙を飲んでいる。

就職内定企業の職種も討してみると、県外企業内定した生徒は圧倒的に研究開発、品質管理等の技職が多い。県外の一流企業は技術職・技能職と区別で採用する企業が多い。

業高校で専門を勉強した生徒は技術職へ内定する場が多い。在学三年間に学んだ専門をもつて、研究・設計等の技術職で働くことが県外企業の大き魅力となっている。先賢多くが技術職で最先端の術を駆使して研究・設計をされているのは、大

平成元年度 卒業予定者進路希望

ク ラ ス	卒業予定者数				進 学 希望者数		就 職 希望者数			自 営 ・ 未 定	機 種 別 就 職 希 望 者 数							そ の 他
	長 男	二 男	そ の 他	合 計	大 学	専 門	公 務 員	民 営 県 内	間 県 外		専 門 ・ 技 術	販 売 ・ サ ビ ス	運 輸 ・ 通 信	金 属 ・ 化 学	電 気 ・ 機 械 組 立	製 糸 ・ 紡 織	建 築 ・ 機 械 運 転	
縦織	28	9	4	41	2	8		15	15	1	12	13				5		
イン	29	8	5	42	7	9		11	13	2	9	8	2				2	3
セラ	26	12	4	42	3	7		13	18	1	15			10			2	4
化学	20	20		40	5	4		14	16	1	19	1		6				4
機1	29	9	2	40	8	3	1	17	11		18	1	2		5		1	1
機2	29	9	2	40	4		2	15	19		12	8	1		9		2	2
電気	26	13	1	40	4	2		23	11					34				
電子	23	17	2	42	4	4		12	16	6		3		25				
建築	29	11	1	41	11	11		8	9	2		5	1				8	3
小計	239	108	21	368	48	48	3	128	128	13	85	39	6	16	73	5	15	17
合計		368		368	96			259		13				256				
		17		17	5			11		1				11				

各科内定企業一覽

繊維工業科	日東紡績㈱福島工場 スタートレイト工業 須賀電機鉄工所 アサカ電子㈱ 梅花紡績㈱ 日清紡川越工場 日清紡紡績㈱化成工業 日本モノロープ㈱津業事業所 日清紡績㈱津工場 ㈱豊島園 東京日毛ターニー㈱ 日毛工業㈱津工場 ㈱東武スエア
インテリア科	有限会社中央ウインドー サウヴェンツ工業株式会社 ㈱ワザイ ㈱得意島 ㈱京友 信栄建設㈱ 坂本漆業㈱ 第一電通㈱津業工場 ㈱エーエム ㈱日立製作所神奈川工場 矢野新商事㈱ ㈱サンゲツ ㈱森北住宅 ㈱船場 共和商事㈱
セラミックス科	本田金属㈱津御喜多工場 三菱㈱津御喜多製作所 日本モノロープ㈱津業事業所 東芝タングロ㈱ 富士通㈱津業工場 ㈱パハラ 日東㈱津川葉工業 東芝モワック㈱ 秩父セメント㈱硝子浜工場 日立化成工業㈱下館工場 若城硝子工業工場 吉野石膏㈱
化学工業科	日本ゼンセキ㈱ ソニー㈱厚木工場 東芝シリコン㈱太田事業所 日曹金属化学㈱津業工場 東燃石油化学㈱ ㈱日立印刷 ㈱テクノフロンティア サービス㈱ トーヨーサッシ㈱ 昭和電工Y東原工場 日本モノロープ㈱津業事業所 日新紡績㈱富久山工場 良沢化学工業㈱津業工場 東芝総合研究所 ㈱日機工作 ㈱北三硝子㈱ ㈱三井硝子㈱ ㈱三井硝子㈱津業工場 ㈱三井硝子㈱津業工場
機械科	㈱日立テクノロジー㈱ 東光電工業㈱ ソニー㈱津沼工場 三菱㈱プロダクツ 三菱㈱津御喜多製作所 ㈱本田技術研究所 ホクゲンエンジニアリング㈱ 川川電機造船工業㈱ 日立化成工業㈱津業工場 西武グループ㈱ ソニー 本更津㈱ 日本モノロープ㈱津業事業所 富士通㈱ 東武鉄道㈱ オリックス電子㈱ 日本エレクトラ㈱横浜工場 ウシオ電機株式会社 TDK㈱(株)工場 北芝電気㈱ トヨタ部品販売㈱ ㈱日立製作所システムズ 本田金属㈱津御喜多工場 富士通㈱津業工場 三和工業㈱ 日産産業㈱ ㈱津業 ㈱日誠電気㈱ 関東自動車㈱ ㈱オートデンソーマルチマ 松下電産㈱ ㈱マイテック 東京本村 ㈱豊島園 ヨコヤマ ㈱福島㈱
電気科	富士通㈱津業工場 東京電力㈱津業東京電力所 東北電力㈱福島支店 東京電力㈱北東京電力所 ㈱日立製作所大田工場 ㈱日立製作所津業東京電力所 富士通㈱ 東芝㈱ ㈱東北電力㈱ ㈱東北電力㈱ ㈱福島福島 東北電力㈱福島支店 塩谷㈱ ㈱福島工場 東京電力㈱福島電力電力所 三菱㈱銅㈱津業製作所 オリックス光電子㈱ ㈱ジャンシステムズ 東芝イテック㈱ 日本モノロープ㈱津業事業所 ホンダエンジニアリング㈱ 日野自動車工業㈱
電子科	三菱㈱津御喜多製作所 ㈱日立製作所戸塚工場 ㈱タイトー ㈱富士通㈱東北エレクトロニクス テクノゾフウェア㈱サービス㈱ ㈱日立製作所大田工場 ㈱日立製作所小田原工場 ㈱日立電子エンジニアリング㈱ サービス 東芝メタル㈱ ㈱エンジニアリング㈱ 東芝コンピュータエンジニアリング㈱ 東京電力㈱横浜ジェネレーター 東芝マクroelectronics㈱ 富士通㈱津業工場 ㈱日立製作所 ㈱向陽電気㈱ 日本モノロープ㈱津業事業所 ㈱富士通東北エレクトロニクス 総合システム㈱ 朝日新聞社東京支社 ㈱東芝多摩川工場 ㈱日立立ドワンシステム 新日本電機㈱津業 ㈱日立製作所日研研究所 ㈱船場電機㈱東長原工場
建築科	川口土木建築工業㈱ 田中建設工業㈱ 石原建設㈱ 会津土木建設 滝谷建設㈱

採用内定者の県外・県内を調べてみると、五月に調査した進路希望と変りない。わずかに県外企業の内定者が多く、五十七%である。この理由は地元最大手の富士通で二十名の不採用があったからと思われる。未だにこの大量の不採用者は他企業への採用内定となっていない。地元企業では一回の失敗が本人に大きな傷跡となつて影響が大きい。今年のような史上稀れにみる求人難の年でも大変である。これが例年の求人しかり頂けない年であつたら大変である。この富士通の一件は学校全体に大きな警鐘となつた。やはり企業選択に我々も生徒も甘さがあつたと思われる。地元企業の合格率はこのため大きく下つて七

十名、十四%の合格となつている。

採用内定者の県外・県内を調べてみると、五月に調査した進路希望と変りない。わずかに県外企業の内定者が多く、五十七%である。この理由は地元最大手の富士通で二十名の不採用があったからと思われる。未だにこの大量の不採用者は他企業への採用内定となっていない。地元企業では一回の失敗が本人に大きな傷跡となつて影響が大きい。今年のような史上稀れにみる求人難の年でも大変である。これが例年の求人しかり頂けない年であつたら大変である。この富士通の一件は学校全体に大きな警鐘となつた。やはり企業選択に我々も生徒も甘さがあつたと思われる。地元企業の合格率はこのため大きく下つて七

生涯の仕事として決断するときに大きな要素とな幸いにして今年は多くの求を預けているので、生徒自分の適性に合った企業を選択することが出来る。年内には一部の者を除くほぼ百%の就職に達するものと出来ると期待している。進学希望者はこれから足遅れて入学試験が始まる三年間懸命に頑張つて、ソディのあるところで働いて来た成果はきつと大なものがあるだろう。全員の希望の大学へ合格することを祈つてゐる。

最後に同窓会の諸先輩は生徒の進路指導に対し日頃絶大なご援助・ご指導を賜り力強く思つております。今後もしよろしくお礼致します。紙面上から礼申し上げます。